

REBORN

BATTERY FROM EV

EVで走る役目を終えたバッテリーを、 MIRAI-LABOの技術で再製品化します。

電気自動車としての役目を終えた高性能バッテリーをMIRAI-LABOのMBMS技術によりユニット化に成功。このユニットを組み込むことにより、自律型街路灯、蓄電池の他、モビリティサービスやブースなど様々なサービスを支えます。



FOR EXAMPLE 様々な使用例



自律型ソーラー街路灯として活用



蓄電池として活用



什器と組み合わせてオフィスのバックアップ電源として活用

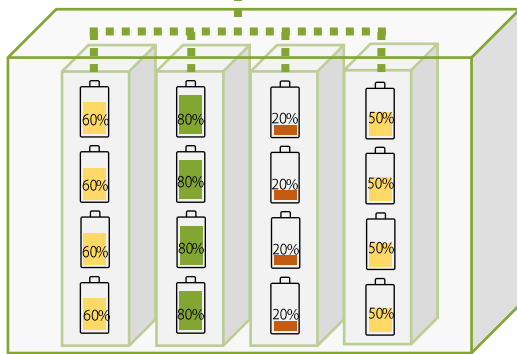


オフィスカーやキャンピングカーの電源として活用

MBMS マルチプルバッテリーマネジメントシステム

MBMS (Multiple Battery Management System) とは、電位差のある複数のバッテリー群を1つのシステム内で無瞬断切替しながら制御する技術のことです。

電位差のあるバッテリーの無瞬断切替技術



劣化度（電位差）が異なるバッテリーが入り混じった状態で蓄電池を構成可能。



資源として使えるバッテリーの幅が非常に広がる。



環境貢献、コスト減、再エネ普及など様々な効果がある。

SPEC (暫定)

サイズ 380mm×190mm×590mm

重量 約41kg

バッテリー 日産リーフ

標準電圧 30V

最大充電電流 60A

標準放電電流 60A

開発・製造・販売元

MIRAI-LABO株式会社

〒192-0011 東京都八王子市滝山町 1-886-1

TEL : 042-673-7113 FAX : 042-649-5574

<https://mirai-lab.com>